



この資料は、環境省記者クラブ・農政クラブ・外食産業記者会にお届けしております。

**Curves**  
2010年1月吉日

報道関係各位

**~不況の今こそ地域のつながり~  
“フードドライブの日”(1月15日)より3回目の開催  
「家庭にある食料品をカーブス店舗へお持ちください！」  
集まった食料品を全国の福祉施設などへ寄付**

女性だけの30分フィットネスチェーン「カーブス」を日本でFC展開する株式会社カーブスジャパン(住所:東京都中央区/代表:増本岳)では、全国約780の店舗において、家庭にある常温で保存できる食料品(賞味期限が2010年5月1日以降の食料品)を募り、地域にある児童養護施設や母子生活支援施設といった女性や子ども達、高齢者の方々のいらっしゃる施設・団体に寄付をする『フードドライブ』活動を、2010年1月15日の“フードドライブの日”を皮切りに、2010年1月15日(金)から2月13日(土)までの1ヶ月間実施いたします。

この活動は、カーブス会員の皆様に加え、地域の皆様にもご参加いただける活動で、地域密着型のボランティア活動です。店舗に集まった食料は、店舗地域の福祉施設などへお届けいたします。

**フードドライブ活動ってなに？**

このフードドライブ活動は、米国で1960年代に始まり、学校や企業、地域などで定着しています。米国のカーブスでも1999年より、この活動を実施しており、日本のカーブスでは2007年11月にはじめて全国で同時に実施いたしました。1ヶ月間の活動で全国約28,000人にご参加頂き、集まった食料品は約50t。全国で296もの施設・団体に食料品を進呈することができました。2回目は2008年11月に全国で実施。事故米騒動の影響で、お米や米製品に関する食料品のお預かりを見合わせたため、集まった食料品は約40tと減少したものの、参加者は約30,000人、進呈先は336となりました。3回目となる今回は、参加者の「お歳暮やお年賀の後の方がもっとあるのに。」という声を反映し、実施時期をお正月明けの1月に変更。これにより、より一層の成功を実感しております。世の中は不況が続きますが、地域のつながりを大事にするカーブスでは、フードドライブ活動を推進してまいります。

**1月15日は“フードドライブの日” 食品ロスの削減にも寄与します。**

カーブスでは1月15日を“フードドライブの日”として日本記念日協会に登録しています。当初は初めて縦断的に行った11月1日でしたが、「お歳暮やお年賀の後の方がもっとたくさんある」という声に加え、より多くの方や企業に参加して欲しいとの願いから、1と15で「いいごはん」の語呂合わせも含めて制定しました。1月15日の“フードドライブの日”より2月13日まで、会員の皆様、地域の皆様にもご協力いただきながら、フードドライブ活動を実施してまいります。

また、農林水産省を中心に進められている「食品ロス」削減対策においても、法人対象のフードドライブに相当する「フードバンク」の活用が提唱されています。市民が手軽に参加できるフードドライブを通じて、家庭にある食料品を無駄にせず必要とする方々へお届けすることで、食品ロス削減対策に寄与していくと考えております。

**- 2010年フードドライブ活動 実施概要 -**

- 実施期間 : 2010年1月15日(金)フードドライブの日～2月13日(土)
- 実施店舗 : 全国のカーブス店舗約780店舗(2009年12月末現在)
- 参加者 : カーブスのメンバー、一般の方々
- 寄付内容 : 賞味期限が2010年5月1日以降の常温で保存できる未開封の食料品  
(例: 缶詰やレトルト食品、お米、乾麺、調味料など)
- 寄付先 : 各地域の児童養護施設、女性と子どものための民間シェルター、介護施設など
- 協力 : セカンドハーベスト・ジャパン



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

カーブスはチームマイナス6%に参加。エコ活動の一つとしてフードドライブ活動を推奨しています。

## フードドライブ実施風景(2008年カーブス都立大学)



(店舗内風景)



(お預かりした食料品を並べるスタッフ)

### ご取材について

お電話、メール、FAXにてご希望をお伺いいたします。

また、ご要望に応じて、下記のようなご取材のアレンジをお手伝いいたします。

お気軽にお問い合わせください。

- インタビュー アレンジ
  - カーブス店舗スタッフ・フランチャイジーオーナーインタビュー
  - 食料品をお持ちいただいた方の撮影及びインタビュー 撮影許可をいただける方
  - 本社フードドライブ担当者及び役員のインタビュー 地方の場合は電話及びメール取材
  - 寄付先・代表の方のインタビュー
- ご取材許可をいただける各地区の施設をアレンジいたします。食料品の進呈式を実施する地区もございます。
- 撮影場所
  - カーブス店舗内での撮影 店内の様子、食料品が集まっている様子 など
  - カーブス本社での撮影  
フードドライブに関する会議風景、準備活動 各施設への御願い、各店舗の調整、施設への搬入方法の指示
  - 車(簡単なフードドライブ装飾)を使用して、店舗から寄付先の施設への運搬場面
  - 寄付先の施設(施設許可申請中)

その他、ご取材内容に関してのご希望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

[この資料に関するお問い合わせ先・ご取材のお申込は]

株式会社カーブスジャパン 広報室 片桐・小泉

TEL: 03-5643-2981、FAX: 03-3249-8733、E-Mail: pr@curves.co.jp

### 【株式会社カーブスジャパン 会社概要】

設立: 2005年2月28日

代表者: 増本岳

資本金: 1億1600万円

従業員数: 118名(2009年2月1日現在)

事業概要: 女性だけの30分フィットネス「Curves」のフランチャイズ展開

所在地: 東京都中央区日本橋堀留町1-3-19 チョーギンビル5階

URL: <http://www.curves.co.jp/>

2005年7月4日の「カーブス戸越」オープン以来、健康志向の追い風を受け、全国で毎月平均20~30の店舗をオープン。国内で展開するフィットネスチェーン業態でも異例のスピードで500店舗を達成し、日本でも最大の店舗数782店(2009年12月末日現在)となっています。現在日本の会員数は約28万を超え、2010年も更に100店舗オープンを目指しています



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

カーブスはチームマイナス6%に参加。エコ活動の一つとしてフードドライブ活動を推奨しています。